

## クレジットカードのICカード化率の目標数値を達成した会員一覧

一般社団法人日本クレジット協会

当協会では、ICカード化率を把握するための「クレジットカードのICカード化に係る進捗状況調査」に併せ、会員各社の目標達成状況を把握するための調査を実施し、当該目標数値を達成した会員会社の社名を公表することにしておりました。

この度この調査結果がまとまり、ICカード化率が80%を超えている会員会社は調査対象会員258社のうち159社となりました。このうち社名公表を希望された145社（公表を希望されない会員14社を除く）の社名は次のとおりです。

あおぎんカードサービス(株)	静銀ディーシーカード(株)	南都ディーシーカード(株)
(株)青森銀行	(株)七十七カード	(株)西日本ジェーシービーカード
(株)秋田銀行	しまぎんユーシーカード(株)	(株)日産フィナンシャルサービス
(株)秋田国際カード	清水リース&カード(株)	(株)日専連旭川
(株)秋田ジェーシービーカード	(株)十八カード	(株)日専連釧路
(株)足利銀行	商工中金カード(株)	(株)日専連ジェミス
(株)あしぎんカード	(株)荘内銀行	(株)日専連ニックコーポレーション
阿波銀カード(株)	(株)常陽銀行	(株)日専連パートナーズ
(株)池田泉州JCB	(株)常陽クレジット	(株)八十二銀行
(株)池田泉州VC	(株)しんきんカード	播州信用金庫
(株)伊予銀行	スルガカード(株)	東日本銀ジェーシービーカード(株)
(株)エヌシーおびひろ	スルガ銀行(株)	肥銀カード(株)
(株)NTTドコモ	(株)セディナ	(株)百五銀行
NTTファイナンス(株)	全日信販(株)	(株)百十四銀行
(株)愛媛ジェーシービー	(株)損保ジャパン・クレジット	(株)百十四ディーシーカード
(株)FFGカード	第一生命カードサービス(株)	ひろぎんカードサービス(株)
(株)大分カード	たいこうカード(株)	フィデアカード(株)
(株)おきぎんジェーシービー	第三カードサービス(株)	(株)福井ディーシーカード
(株)沖縄銀行	(株)第四銀行	(株)福岡銀行
小田急電鉄(株)	第四ジェーシービーカード(株)	福邦カード(株)
(株)鹿児島カード	第四ディーシーカード(株)	北越カード(株)
(株)関西クレジット・サービス	(株)大東クレジットサービス	(株)ほくせん
きたぎんユーシー(株)	(株)筑邦銀行	(株)北都銀行
九州カード(株)	(株)千葉銀行	(株)北陸カード
(株)九州しんきんカード	ちば興銀カードサービス(株)	(株)北國銀行
(株)紀陽カード	(株)中京カード	(株)北国クレジットサービス
(株)紀陽カードディーシー	中銀カード(株)	(株)三重銀カード
京銀カードサービス(株)	(株)中国しんきんカード	みちのくカード(株)
(株)京都銀行	(株)中部しんきんカード	三井住友カード(株)
共立クレジット(株)	(株)筑波銀行	三井住友トラスト・カード(株)
きらやかカード(株)	(株)ディーアイ	三菱UFJニコス(株)
(株)近畿しんきんカード	天満屋カードサービス(株)	(株)みなとカード
(株)群銀カード	(株)東京クレジットサービス	宮銀カード(株)
(株)群馬銀行	(株)東京都民銀行	むさしのカード(株)
(株)京阪カード	道銀カード(株)	もみじカード(株)
(株)京葉銀カード	(株)東邦カード	(株)八千代クレジットサービス
(株)高知カード	(株)東邦銀行	ヤフー(株)
(株)ゴールドポイントマーケティング	(株)東邦クレジットサービス	(株)やまぎんカード
さくらカード(株)	(株)東北しんきんカード	やまぎんカードサービス(株)
(株)札幌北洋カード	東和カード(株)	(株)山梨中央銀行
(株)山陰合同銀行	(株)とちぎんカード・サービス	山梨中銀ディーシーカード(株)
JFRカード(株)	トマトカード(株)	ユーシーカード(株)
(株)ジェーシービー	トモニカード(株)	(株)ゆうちょ銀行
(株)滋賀銀行	(株)とりぎんカードサービス	(株)横浜銀行
(株)しがぎんジェーシービー	長野カード(株)	楽天カード(株)
(株)滋賀ディーシーカード	(株)名古屋エム・シーカード	りそなカード(株)
(株)四国しんきんカード	(株)名古屋カード	(株)りゅうぎんディーシー
(株)静岡銀行	南都カードサービス(株)	菱信ディーシーカード(株)
		(株)労金カードサービス

(順不同、平成25年12月末時点)

平成 26 年 2 月 28 日

報道機関各位

## クレジットカードの不正使用防止対策と IC 化の取組み状況について

一般社団法人日本クレジット協会

一般社団法人日本クレジット協会（会長 大森 一廣 株式会社シー・アイ・シー 相談役）では、クレジットカードの「安全・安心」な取引環境を確保するため、ネット取引における本人認証の推進やクレジットカード情報の流出を防ぐためのカード情報管理強化策の推進など様々な不正使用防止策を講じております。

この一環として、スキミングなどによるカードの偽造被害の防止対策にも取り組んでおり、具体的には、2016 年 12 月末までに、クレジットカードの 80%を IC 化するという目標を掲げ、業界を挙げて推進に努めております。

2013 年 12 月末時点で、クレジットカードの IC 化の進捗状況を調べたところ、協会加盟のカード会社 258 社のうち 159 社が既に目標である 80%を超える IC カード化を達成しており、また、別の達成率の調査※では、調査対象会社の総発行枚数に占める割合でいうと 61.3%となります。

IC 化の対応については、既にヨーロッパ諸国では普及しており、日本を取り巻くアジアやオセアニアの周辺諸国でも、多くの国で普及してきております。

さらには、アメリカにおいても IC カードの発行が進みつつあります。

これらの諸外国の動向も勘案し、クレジットカード業界としては、引き続きクレジットカードの IC 化を図ることにより、対面取引におけるセキュリティの強化をはかり、消費者が安全・安心にクレジットカードを利用できる環境整備に努めてまいります。

また、今後も同様の調査を年 1 回定期的実施し、クレジット業界の取組み状況について広くご理解いただきたいと考えております。

## ※ 調査に係る注釈

- (1) 調査の実施主体：(一社)日本クレジット協会
- (2) 調査対象会社：主要クレジットカード会社 23 社及び当該企業のフランチャイジー (FC)、ブラザーズカンパニー (BC)
- (3) 調査対象とするクレジットカード：国際基準である「EMV仕様」の接触型 IC チップを搭載したクレジットカードで、非接触型 IC カードは除く。

## ○本件問い合わせ先

一般社団法人日本クレジット協会 業務企画部

TEL 03-5643-0011

〒103-0016 中央区日本橋小網町 14 番 1 号 住生日本橋小網町ビル

以上

投稿先：東商記者クラブ・日銀記者クラブ